

2025 年 9 月 5 日

第 178 回教育工学研究会プログラム

主催：計測自動制御学会(SICE) 中部支部

第 178 回教育工学研究会を下記のようなプログラムで開催いたします。皆様お誘い合わせの上、ふるってご参加くださいますようお願いいたします。参加費は会員、会員外共に無料です。参加希望の方は 9 月 10 日(水)までに委員長(尾形)へご連絡ください。

記

1. 日 時： 2025 年 9 月 12 日(金曜日) 13:00 から 16:30 (予定)
2. 会 場： 大同大学滝春校舎 <https://www.daido-it.ac.jp/outline/access/>
S 棟 S0302 講義室
3. 照会先：大同大学 機械システム工学科 尾形和哉 (SICE 中部支部教育工学研究委員会委員長)
E-mail: ogata@daido-it.ac.jp
4. 発表題名と発表順：発表時間は 15 分 (10 分発表, 5 分質疑・交代時間)

◎は学生優秀発表賞対象者

(1) 13:00-13:15

学習機能を備えた深層学習システムの FPGA への実装

◎江寄 香汰, 福永 哲也, 遠藤 登 (岐阜工業高等専門学校)

(2) 13:15-13:30

物体検出モデルを用いた湖中環境における魚種判別

◎石田稟旺, 北川大介, 遠藤健太, 板谷年也 (鈴鹿工業高等専門学校)

(3) 13:30-13:45

湖沼における特定外来生物の産卵場所の遠隔可視化システムの開発

◎綾野 広希, 北川大介, 遠藤健太, 板谷年也 (鈴鹿工業高等専門学校)

(4) 13:45-14:00

高解像度周期解析法 ARS の雑音耐性改善手法の提案

◎杉山 陸, 神谷 幸宏 (愛知県立大学情報科学部)

(5) 14:00-14:15

高解像度周期解析法 ARS のイメージ成分低減手法の提案

◎大山 竜平, 神谷 幸宏 (愛知県立大学情報科学部)

(6) 14:15-14:30

商品運搬作業を想定した移動ロボットのための状態遷移を用いた統合システム
(AR マーカによる自己位置推定)

◎秋田典久 (大同大学大学院), 尾形和哉 (大同大学)

(7) 14:30-14:45

LiDAR の取り付け方法の違いによる 3 次元 SLAM パッケージの性能評価

◎志波 颯 (大同大学大学院), 尾形和哉 (大同大学)

(8) 14:45-15:00

歯車のかみ合い長さの測定手法の提案

◎加藤 颯 (大同大学大学院), 田中 淑晴 (大同大学), 小谷 明 (豊田工業高等専門学校)

休憩 15:00-15:15

(9) 15:15-15:30

メカトロニクス教育の改善

○打田正樹、長谷川賢二、白井達也（鈴鹿工業高等専門学校）

(10) 15:30-15:45

小型マイコン内蔵加速度センサを用いた胸骨圧迫動作解析

○伊藤明（鈴鹿工業高等専門学校）、Kalle J. W. Tanninen（トゥルク応用科学大学）、
川村 健太朗、箕浦弘人、船越一彦（鈴鹿工業高等専門学校）、
神藏 貴久、林 暁子、河尻 純平（鈴鹿医療科学大学）、村松 愛梨奈（愛知教育大学）

(11) 15:45-16:00

岐阜高専ソーシャルドクター・スタートアップ育成プログラム

○山田実，柴田良一，羽瀨仁恵，飯田民夫，栗山嘉文，石川あゆみ（岐阜工業高等専門学校）

以上